



# 太地町

自然・いきもの暦

TAIJI TOWN  
NATURAL SEASONS

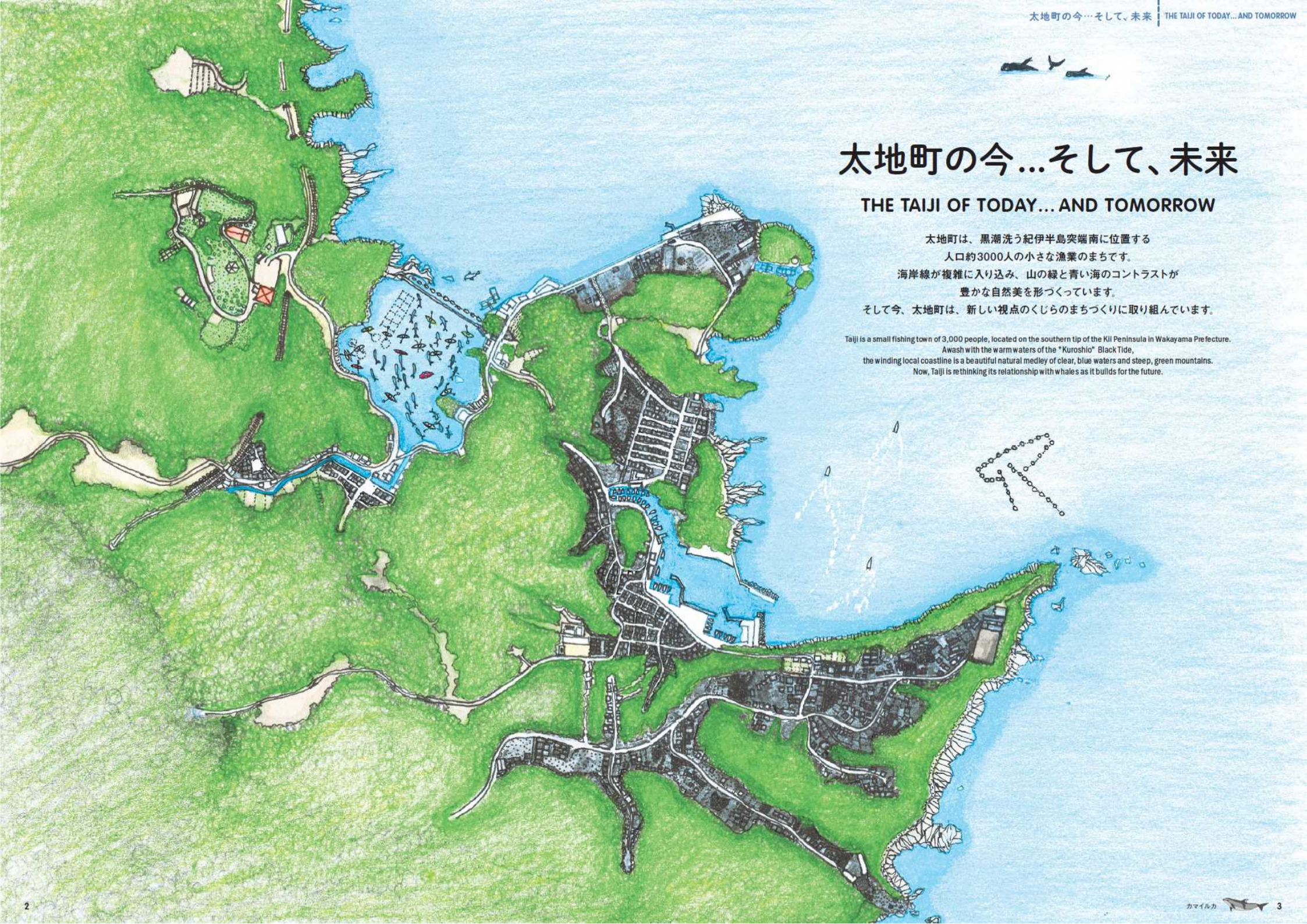
くじらの町・和歌山県太地町。  
熊野灘に面する自然豊かな町には、  
四季折々に訪れたい魅力がいっぱい！

# 太地町の今...そして、未来

## THE TAIJI OF TODAY... AND TOMORROW

太地町は、黒潮洗う紀伊半島先端南に位置する  
人口約3000人の小さな漁業のまちです。  
海岸線が複雑に入り込み、山の緑と青い海のコントラストが  
豊かな自然美を形づくっています。  
そして今、太地町は、新しい視点のくじらのまちづくりに取り組んでいます。

Taiji is a small fishing town of 3,000 people, located on the southern tip of the Kii Peninsula in Wakayama Prefecture.  
Awash with the warm waters of the "Kuroshio" Black Tide,  
the winding local coastline is a beautiful natural medley of clear, blue waters and steep, green mountains.  
Now, Taiji is rethinking its relationship with whales as it builds for the future.





道の駅 たいじ



## 道の駅 たいじ

TAJI "MICHINO EKI" (WELCOME CENTER)

太地町の玄関口に位置する「道の駅たいじ」。フードコート、直売所、道路情報発信・トイレ棟からなる施設で、町のゲートウェイとして訪れるお客様をお迎えします。

The Taiji "Michi no Eki" has a food court, a local market, sightseeing and travel information, and restroom facilities. It serves as a gateway for town visitors.

道の駅 たいじ Taiji "Michi no Eki" (Welcome Center)

住所：太地町大字森浦 143-1 **MAP 3-B**  
営業時間：モーニング 7:00～10:00

喫茶&amp;ソフトクリーム 7:00～16:30

直売所 9:00～17:00 (7月～9月は18:00まで)

お食事 10:00～14:30

／年中無休

☎ 0735-29-7690  
<http://michiekitaiji.com>



## フードコート Food Court

大きな窓から光がたっぷり入るフードコート。ソフトクリームやコーヒーなどのほか、くじら肉を使った定食やカレー、くじらの竜田揚げの snacks を用意しています。太地町ならではのメニューを、ぜひ味わってみて。



左からタツタスナック 300円、  
クジラカツバーガー 500円、  
クジラカレー 580円



## 直売所 Local Market

毎朝、地元で採れたたくさんの海産物と農産物、手作りのお惣菜などがぞくぞくと集まってきます。また、くじらグッズもいろいろと揃うので、お土産を探すのにぴったり。



左から那智黒 475円、くじらの貯金箱 1190円、  
くじらの箸置き 2160円(5個)、900ra トートバッグ 1500円、  
鯨ハム 432円、くじらコロ 756円、鯨須の子 660円



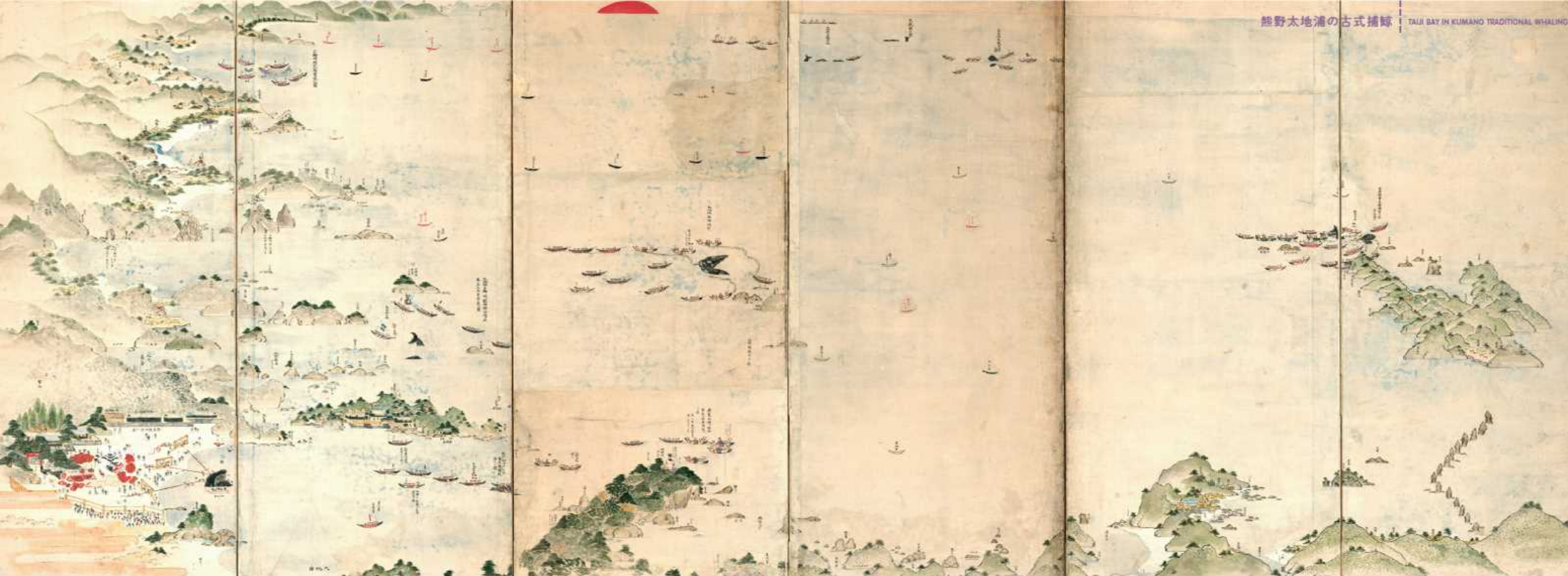
## 森浦湾くじらの海 Maruura Bay Whale Sanctuary (planned)

イラストは、太地町「森浦湾くじらの海」をイメージしたものです。森浦湾の入江に自然に近い形で鯨類を放し飼ひし、人々とふれあえる場を計画しています。

太地の食が勢ぞろい！  
本気の朝市



「道の駅たいじ」では、毎月第1日曜日に朝市を開催しています。獲れたての海産物や農産物が並び、誰でも参加できるセリのイベントも行われます。タツタバーガーや焼きそばなどの屋台が出るほか、美味しいくじら汁がふるまわれることもあります！



紀州熊野浦捕鯨図屏風 作者不明 六曲一隻 紙本着色 江戸時代後期 124×340cm  
 原本は和歌山県立博物館所蔵。太地町立くじらの博物館に展示されているレプリカは原本のスクリーンデータに色補正を加えたもの。

## 熊野太地浦の古式捕鯨

熊野の古式捕鯨では「六鯨」つまり6種のクジラが対象となっていたが、そのうちナガスクジラ属の2種の捕獲は稀であった。江戸期の熊野灘にあった三つの鯨組が、残りの4種のクジラをそれぞれ異なる方法で捕獲する様子が、異時同図法によって、まとめて六曲一隻の屏風の中に収められている。

極彩色の吉祥のデザインをまとった鯨船の団は夜明けとともに漕ぎ出し、沖でクジラの到来を待つ。「橋杭岩」(単本町)が描かれた右端の第1扇では、紀伊大島の檜野崎沖で古座組がセミクジラに網を掛ける。左端の第6扇の上部に描かれた熊野川(新宮市)の河口で三輪崎組がコククジラに無数の鉋を突き立てる。中央の第3扇では、水平線に近い沖合にマッコウクジラが潮を吹く。死して沈まないマッコウクジラには少数の船で対応したといい、その描写は正確である。水平線から朝日が昇る第4扇では、燈明崎から狼煙が上がり、

山見旦那が采を振って漁を指揮する。画面中央に描かれているのが、太地鯨組の名を津々浦々に知らせたザトウクジラの網掛け突き取り捕鯨である。それを取り囲むように描かれた熊野の海岸風景は大胆にデフォルメされているが、ぜひ実際に燈明崎の山見跡に立って海を眺めていただきたい。早くも昭和11年(1936)に国立公園に指定されたため、熊野の自然景観は比較的昔の姿をとどめている。

太地湾の向こうに見える勝浦の港辺りには温泉ホテルが立ち並び、マグロ延縄漁船がひっきりなしに出入りするが、その背後の那智の山々が険しく、奥深く広がる。その濃い緑がそのまま落ち込んでいく海岸に沿って視線をゆっくり移し、遠く三木崎(三重県尾鷲市)まで見通せば、眼前に広がる熊野灘のパノラマは、屏風が表現するクジラの海の風景そのものである。

櫻井敬人(さくらい はやと)：太地町歴史資料室学芸員  
 ニューベッドフォード捕鯨博物館顧問学芸員

HAYATO SAKURAI: Curator, Taiji Historical Archives /  
 Advisory Curator, New Bedford Whaling Museum



紀州太地浦鯨大漁之図 くじらの博物館所蔵  
 太地鯨組がザトウクジラに網を掛け、鉋を打ち込んでいる図。  
 クジラにまたがっているのは刺水夫(さしがこ)で、  
 クジラの鼻あるいは背中に包丁で切り目を入れて網を通す、  
 「鼻切り」あるいは「手形切り」と呼ばれる作業をしている。

拡大図



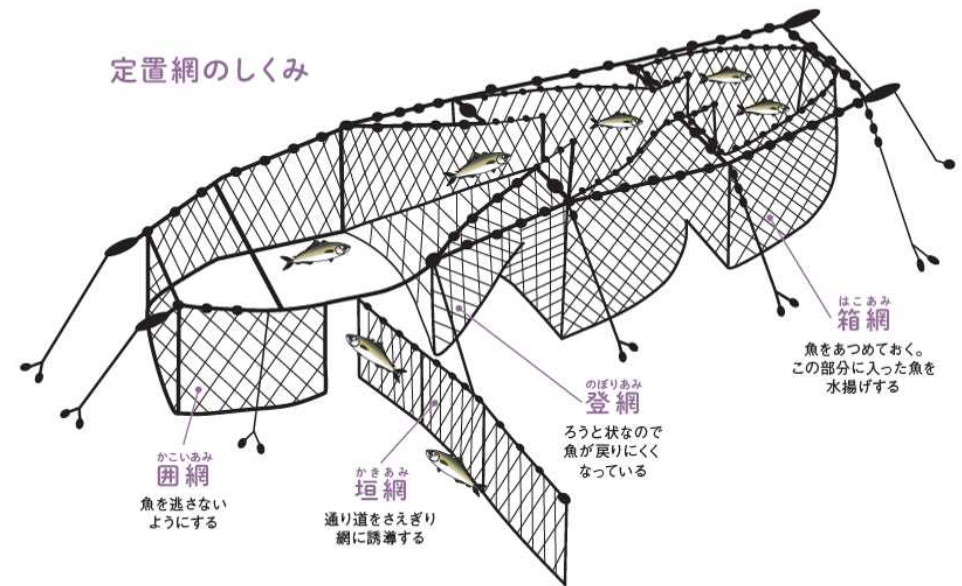
## 太地の海と定置網漁業

太地の朝は、大きなサイレンの音ではじまります。漁で獲れた魚が市場に水揚げされ、入札のはじまる合図です。早朝の市場では、大小さまざまな魚——季節によっては魚だけではなく貝やイセエビ、クジラなど——が入札にかけられている姿を目にすることができます。それらの生産基盤である太地の漁業は、地元の漁師さん達によって、近くで操業される「沿岸漁業」がほとんどです。春のアワビ・サザエ漁やヒジキ刈り、初夏のカツオ曳き網漁、夏期の棒受け網漁、秋～冬のイセエビ漁、小型鯨類の追込み網漁など、様々

な漁業がある中で、沿岸の捕鯨活動と並んで大きな水揚げを占めるものが、定置網漁業です。

定置網漁業は、一定の期間にわたって、大きな網を用いて作られた漁具を海中に固定しておき、奥に入った魚を取り上げる漁業です。太地では、季節ごとに三種類の定置網を沿岸に敷設し、年間通じて操業しています。網は、上の図で示すように、魚を誘導する垣網や、ろうと状の登網、魚を落とし入れる箱網などから構成されています。登網は、入り口が広く出口がせまい構造になっていますので、奥に入った魚が入り口に戻りにくくなっていることが特徴です。漁獲される魚は、代表的なものでは、アジやサバ、イワシ、スルメイカ、ブリ、サワラなどであり、特にブリは数量・

### 定置網のしくみ



定置網の様子



太地水産共同組合

金額共に水揚げの中心です。しかし定置網でとれる魚はそれだけではありません。漁具の構造上、多種多様な水産物を漁獲することができ、網に入る魚は100種類をゆうに超えます。それらの一部は、太地や近隣地域における、特色ある魚食文化の基盤ともなっています。

現在、定置網を操業・経営しているのは、太地町漁業協同組合の近くにある「太地水産共同組合」です。大正5年(1916)に発足した同組合は、平成28年(2016)に創立100年を迎えました。組合事務所は、国の指定登録有形文化財に指定されています。同組合はかつて、水揚げで得た利益の中から、村や近隣の地区へ多くの寄附を行ってきました。その内容は、学舎の建設費用や寺社仏閣の修繕費、地域の青年会や婦人団体の活

動支援など、多岐にわたっています。かつて地域への公共投資が少なかった時代、定置網漁業は、コミュニティにおける、ライフラインの整備・充実といった経済的機能も担っていたのです。

近年、水揚げの減少や水産物価格の停滞など、漁業を取り巻く環境は厳しいものとなりつつあります。しかし最近では、観光業との連携を通じて地域の活性化につなげていく、新たな取り組みが始まったばかりです。きっとこれからも、定置網をはじめとする地域漁業は、太地の重要な産業でありつづけるでしょう。

今川 恵 (いまがわめぐみ): 太地町立くじらの博物館学芸員  
MEGUMI IMAGAWA : Curator, Taiji Whale Museum

# 歩く

## WALK

燈明崎と梶取崎を結ぶ遊歩道は、四季折々の美しい自然を楽しめます。燈明崎には古式捕鯨山見台や吉備真備漂着記念碑など歴史的なスポットがあり、梶取崎は夕陽が美しいスポットとして有名です。

Visitors can enjoy the natural beauty of all four seasons on the quiet path that connects Cape Tomyozaki and Cape Kandorizaki. Cape Tomyozaki has an ancient whaling lookout and other historical sites, while Cape Kandorizaki is famous for its beautiful sunsets.

### カントリーロード "Country Road" Path

燈明崎と梶取崎を結ぶ2キロの遊歩道は、イチオシのお散歩コース。海岸線は、吉野・熊野国立公園に指定されています。海に面した道沿いにはシイの木が茂り、まるで別世界にいるような美しさ。自然と向き合いながら、ゆっくりと歩くのがおすすめです。別名「ふるさと歩道」とも呼ばれています。

MAP 2-F~4-F



### 燈明崎 Cape Tomyozaki

岬から美しい海が眺められるビューポイント。岬の先端には古式捕鯨で使われた灯台、山見台などが再現されています。「行灯型灯明台」は日本で9番目につくられた灯台で、一夜に鯨油を3~4合使って灯りをとましたそうです。



住所：太地町太地 MAP 4-F

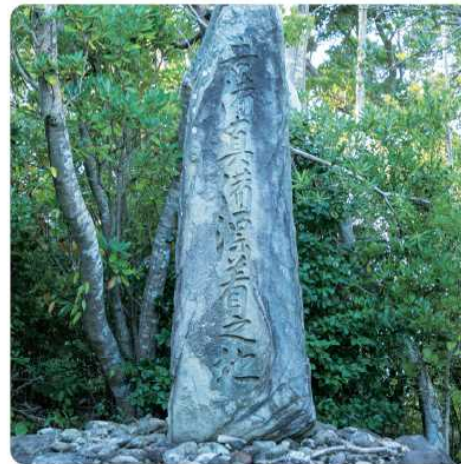


### 古式捕鯨山見台 Ancient Whaling Lookout

燈明崎にある山見台。古式捕鯨では、くじらを見つけたり船に指令を出すといった総指揮を山見台で行いました。上の写真は1992年に古式捕鯨絵図を参考に復元されたもので、右は復元された江戸時代の見跡です。



住所：太地町太地 MAP 4-F



### 吉備真備漂着記念碑 Historical Site

燈明崎にある石碑。「続日本紀」に、754年に遣唐使・吉備真備が唐からの帰途で暴風雨にあい、漂着したという記述があります。遣唐使の派遣は往路復路ともに難破・漂着がつきもの。先進文化を学ぶために命がけで海を渡ったのです。

住所：太地町太地 MAP 4-F



### 梶取崎 Cape Kandorizaki

「和歌山県朝夕陽百選の地」に選ばれているビュースポット。芝生の公園が広がり、絶景のサンセットをゆったり楽しめます。明治34年に造られた灯台は、今も現役。公園内にはくじら供養碑(右)があります。



住所：太地町太地 MAP 2-F

# 食べる

EAT

太地町には、美味しいものがいっぱい。太地漁港に揚がる新鮮な海の幸はもちろんのこと、ここでしか食べられない美味しいお菓子もあるんです。気さくなお店の人との会話を楽しみながら、手作りの美味しさを味わって。

Tajiri has many delicious foods. There is of course fresh fish caught locally, as well as tasty delicacies unique to the town. Enjoy a hand-made treat while you talk with local chefs and proprietors.



てつめん餅  
1個 120円 (税込)  
定休日 水・金・日曜日

## 亀八屋 Tetsumen Mochi Shop

太地名物「てつめん餅」だけを販売する和菓子屋さん。江戸末期の創業で、現在は4代目。手作りにこだわり、防腐剤などは入れないため、賞味期限は当日のみ。1個 120円。

住所：太地町太地 3383 **MAP 3-D**  
営業時間：9:00頃～売り切れまで / 水・金・日曜定休  
☎ 0735-59-2258



## マツシタ洋菓子店 Matsushita Sweets Shop

シュークリームやクレープが人気の洋菓子店。なかでも生クリームとカスタードクリームがたっぷり入ったジャンボシュークリームが名物です。



左：ジャンボシュークリーム850円  
右：シュークリーム200円

住所：太地町太地 3376 **MAP 3-D**  
営業時間：9:00～12:00、13:00～18:00  
毎週木曜 17:00 まで / 日曜ほか休 ☎ 0735-59-2250



## ちゅらさん工房 Churasan Okinawa Café

石垣島出身の店主がつくるソーキそばやサーターアンダギーが人気の店。営業日以外でも電話予約をすれば食事ができるので、気になったらまずは電話を！

住所：太地町太地 103-2 **MAP 3-F**  
営業時間：10:00～15:00 / 毎週第3土・日曜営業  
☎ 0735-59-4025



## くじら家 Whale Shop

くじら専門店として、くじらカツカレーや刺身定食、竜田揚げ定食などを提供。写真は、刺身、串カツ、竜田揚げなど盛りだくさんの「くじら家ランチ」3,980円。



住所：太地町太地 2902-115 **MAP 4-C**  
営業時間：9:00～16:00 / 木曜定休  
☎ 0735-59-2173



## 干物 Dried Fish

太地町には、その日揚げた新鮮な魚を加工する干物屋さんが5軒ほどあります。ていねいにつくられる干物は味わい深く、お土産にもおすすめ。道の駅たじや漁協スーパーで買うことができます。道の駅から宅配便で送ることもできます。





# 漁

## FISHING

400年前に捕鯨の町として栄えた太地町。現在も漁業が町の基幹産業です。紀州南部の海域は黒潮と寒流がぶつかるため小魚やプランクトンが豊富で、季節ごとにさまざまな魚が獲れます。

Taiji has a whaling history that goes back over 400 years, and seafood is still a major industry. The town is located in the southern Kishu region, where just off the coast the warm "Kuroshio" tide collides with the cold ocean current. Plankton and small fish are plentiful, drawing a variety of larger sea life and making for great fishing year-round.

### 太地漁港 Taiji Harbor

町のほぼ中心に位置する太地漁港。港には魚市場やスーパーもあります。「太地浦勇魚祭」や「太地浦くじら祭」などのお祭りも、太地漁港のふれあい広場で行われます。

太地町漁業協同組合

住所：太地町太地 3167-7 **MAP 3-D**  
☎ 0735-59-2340



### 魚市場 Fish Market

漁港内にある市場。2008年より、和歌山県で初の衛生管理型の新魚市場として稼働しています。漁が行われる日の早朝には、市場の外からセリの様子を見ることができます。



住所：太地町太地 3167-7 **MAP 3-D**  
☎ 0735-59-2340

### 全国屈指の漁獲高を誇る、イセエビ

エビ刺し網で内磯と外磯の2ヶ所で漁獲している。漁期は9月15日から3月末まで。月夜は休漁で闇夜に刺し網を仕掛けます。



### 漁協スーパー Fishing Association Supermarket

太地町漁業協同組合直営のスーパーマーケット。くじらや鮮魚、干物など海産物をはじめ、食品や雑貨など幅広く扱っています。特にくじらと鮮魚は、目の前の市場に水揚げされたとれたてなのでイチオシ!

住所：太地町太地 3170 **MAP 3-D**  
営業時間：8:30 ~ 20:00 / 年中無休  
☎ 0735-59-3517



### 恵比寿神社 Ebisu Shrine

太地漁港の近くにある、漁の守り神・事代主命(ことしろぬしのみこと)をお祀りしている神社。くじらのアゴ骨でつくられた鳥居は太地町ならではです。

住所：太地町太地 3267 **MAP 3-D**



太地町には、くじらやイルカとふれあえる場所がたくさんあります。世界有数のスケールを誇る博物館、イルカショーが見られる水族館、イルカやくじらと間近に接することができるシーカヤックや海水浴場。子どもも大人も、家族みんなで楽しめます。

In Taiji, there are many places to interact with whales and dolphins. The town proudly operates a world-class museum, an aquarium with live dolphins, as well as sea kayak tours and swimming areas that allow visitors to come in close contact with the sea mammals. These can all be enjoyed by the entire family, from children to adults.

# ふれあう

CONNECT

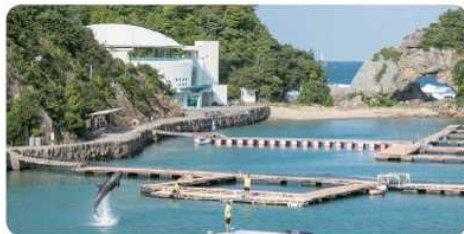
## 太地町立くじらの博物館 Taiji Whale Museum

博物館、資料館、水族館、イルカショープールなどの施設があります。屋外のショーエリアでは、元気いっばいのイルカやクジラのショーが見られます。ショーの後はイルカにタッチしたり、トレーナー体験も楽しめます。

住所：太地町太地 2934-2 **MAP 5-D**

営業時間：8:30 ~ 17:00 / 年中無休

入場料：おとな 1500 円、こども 800 円 ☎ 0735-59-2400



## くじら浜海水浴場 Whale Beach

毎年夏になると、「くじらに会える海水浴場」を開催しています。1日2回、くじらがイクスから放たれ、美しい海と一緒に泳ぐことができます。駐車場や更衣室が完備しているので、家族連れにおすすめ。



太地町太地 3767-1 (太地町役場) **MAP 4-D**

営業：7月中旬～8月中旬 入場無料・駐車場無料

☎ 0735-59-2335

## 太地町立くじらの博物館 実物大の骨は迫力満点!



博物館には、クジラの生態に関する資料や、400年間の捕鯨の歴史が展示されています。吹き抜け部分には、セミクジラやシャチなどの実物全身骨格標本が吊るされています。



## 太地フィールドカヤック・シーカヤック Taiji Field Kayak, Sea Kayak

きれいな海と爽やかな潮風を感じるシーカヤック。シーカヤックでイクスまで行くと、間近でイルカを見られます。入江を出て熊野灘の自然を全身で感じてみて。



住所：太地町森浦 685-27 **MAP 4-C**

営業時間：8:00 ~ 17:00 / 悪天候時と年始休

料金：おとな 2000 円 ~ ☎ 0735-59-2200



## くじらのモニュメント Whale Monument

太地町の街角には、フォトジェニックなくじらのオブジェがたくさん。中でも有名な町のシンボルが、国道42号を北から太地くじら公園方面へ入ったところにある実物大のザトウクジラの親子です。 **MAP 4-C**



太地漁協の建物には、くじらのステンドグラスがあります。 **MAP 3-D**



国道42号線にあるくじらの風力発電装置。 **MAP 3-B**